

大阪府立大学 看護学部

現代 GP 採択プログラム「看護実践能力の獲得を支援する e-Learning」

ナレーション・スキル映像 公開収録

現代的教育ニーズ取り組み支援プログラム（現代 GP）で採択された本学では、「看護実践能力の獲得を支援する e-Learning」（通称：CanGo Project）をテーマに活動を続けている。e-Learning で使用する看護教育用教材において、平成 17 年度より本学看護学部の教員が協力し制作に取り組んできた。平成 18 年度においても、新たな看護教育教材制作に取り組み、様々な事例を基に看護実践能力を育成するための教材を蓄積している。

この度、教材制作過程において重要なコンテンツである音声ナレーションおよびスキル映像（看護技術に関する動画撮影）の公開収録を実施した。参加者は、大阪府内だけでなく北九州、島根、東京などの大学や企業からご参加いただいた。特に島根大学は平成 18 年度の現代 GP に採択され、新たに e-Learning に取り組まれるということで 10 名を超える方々が来訪された。



公開収録の見学に先立って、真嶋由貴恵助教が CanGo Project に関する概要の説明を行った。

↓ 制作教材を使っている参加者ら

その後、参加者にはパソコンや携帯型マルチメディア端末を用いて、平成 17 年度に制作した看護教育教材を操作していただいた。実際に教材に触れてみることで、e-Learning に対する理解や関心が深められた。



専門家のナレーターによるナレーションやスキル映像の公開収録は、見学された方々から、「実際の様子がわかってよかった」というご意見があった。教材制作過程を体感していただく良い機会となった。また、今後、病院向け講座のネット化や e-Learning を企画している方々からは、「著作権や映像配信に関しての問題点や今後の課題が明らかになるよい機会であった」とのご意見もいただいた。

今回は、昨年度より 1 回多く、学外の方に対しての公開であった。人数を 20 名と制限したことから、参加者からの疑問や質問に身近に回答することができた。説明内容は 2 回とも同じであったため、今後は、タイムスケジュールを公開し、スキル撮影、ナレーション収録、説明会それぞれに参加できるようにしたい。さらに、確立した教材制作のサイクルや制作過程で得られた知見を広める機会を設定したい。



↑ ナレーション収録ブースでの説明

↑ スキル映像公開収録時の状況

	事前申込	参加者数			計
		大学関係	病院関係	企業関係	
ナレーション公開収録	11	3	5	2	10
スキル映像公開収録	23	13	1	4	18

(単位/名)